

市町村予防接種担当課長 様

長野県健康福祉部
ワクチン接種体制整備室長

新型コロナワクチンの間違い接種防止の徹底について（通知）

日頃から、新型コロナワクチンの接種にご尽力いただき、感謝申し上げます。

今般、下記1のとおり県内の医療機関（訪問診療）において、他の医療機関で接種済みの者に対して、接種券が無い状況でワクチンを再度接種したため、結果として令和5年度秋開始接種の重複接種となった事案が発生しました。

つきましては、間違い接種の発生を防止するため、下記3の対応策（例）を参考に下記4の啓発資材も活用いただき、接種医療機関等へ改めて間違い接種について注意喚起を行っていたき、引き続き新型コロナワクチンの安全な接種にご協力いただきますようお願いいたします。

あわせて市町村において間違い接種を把握した際には、下記5により引き続き報告願います。また、別添により長野県医師会長あてに通知しておりますので申し添えます。

記

1 事案の概要

県内医療機関（訪問診療）において、既に他の医療機関で令和5年度秋開始接種を受けていたものの、接種歴の確認が困難であった者に対して、訪問診療を行った際に接種券及び問診票がなかったにも関わらず、再度ワクチンの接種を行ったことにより、結果として重複接種となったもの。

2 原因

訪問診療の際、接種券及び問診票を確認出来なかったにも関わらず、後日整備できるものとの思い込みにより接種を行ったことによる。

3 対応案（例）

- （1） 訪問診療の際に個別接種を場合は、接種券及び問診票の提示を必須とし、確認の出来ない場合には接種は行わない。
- （2） 確認ができない場合で、やむを得ず接種を行わなければならない場合等は、必ず市町村へ接種歴を確認するなど必要な対応を行う。

4 啓発資材等

上記1に掲げる事案以外にも、「接種間隔の間違い」や「接種量の間違い」、「接種するワクチンの間違い」等を防ぐため、接種医療機関等への周知の際には、次の啓発資材等をご活用ください。

なお、ワクチンの特性一覧については、必ず接種医療機関等へ配布し、使用するワクチンの貯法や用法用量、接種対象年齢等を確認いただくようお願いいたします。

【国資料】

○予防接種による間違いを防ぐために(2023年4月改訂版)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001103564.pdf>

○予防接種の間違いを防ぐためのポイント

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000535424.pdf>

○予防接種基本方針部会における医療関係者ヒアリング資料(平成30年3月29日開催)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000200528.html>

【県資料】

○ワクチンの特性一覧(令和5年12月26日現在)(添付資料)

5 間違い接種報告

以下について、いずれも下記連絡先へ電子メールにより報告をお願いします。

(1) 重大な健康被害につながるおそれのある間違い

様式4-10-2及び様式4-10-3にその内容を記載し、速やかに報告してください。

【重大な健康被害につながるおそれのある間違い例】

- ・誤った用法用量で接種した場合
- ・有効期限切れのワクチンを接種した場合
- ・血液感染を起こしうる場合 等

(2) 接種間隔の誤りなど、直ちに重大な健康被害につながる可能性が低い間違い

様式4-10-3により、毎月13日までに前月分を取りまとめの上、報告してください。

(3) 事案について報道発表を行う場合

厚生労働省へ事前に報告する必要があることから、発表前に概要やプレスリリース等の資料について、電子メールで報告してください。

(問い合わせ先)

担 当 長野県健康福祉部感染症対策課
ワクチン接種体制整備室 楠、望月
電 話 026-235-7230(直通)
F A X 026-235-7334
Email corona-vaccine@pref.nagano.lg.jp